

1.騒音評価対象区間

「自動車騒音常時監視5カ年計画」(平成18年度)の年次計画に示された。平成22年度(4年次)の騒音調査対象区間は表1のとおりとなっている。

表1 騒音調査対象区間選定状況

観測種別	市名	道路名	センサ番号	路線等数
定点観測区間	安来市	一般国道9号	1001	8市 5路線10区間
	松江市	一般国道9号	1008	
	出雲市	一般国道9号	1015	
	江津市	一般国道9号	1024	
	益田市	一般国道9号	1036	
	雲南市	一般国道54号	1045	
	大田市	一般国道375号	1094	
	出雲市	一般国道431号	1101	
	松江市	一般国道485号	1131	
	浜田市	一般国道9号	11030	
準定点観測区間	松江市	一般国道431号	1103	3市 5路線5区間
	松江市	一般国道432号	1121	
	安来市	安来伯太日南線	4024	
	松江市	松江鹿島美保関線	4098	
	松江市	一般国道9号(松江道路・本線)	11008	

合計区間 (8市9路線15区間)

詳細図は図1-1から図1-9のとおり。

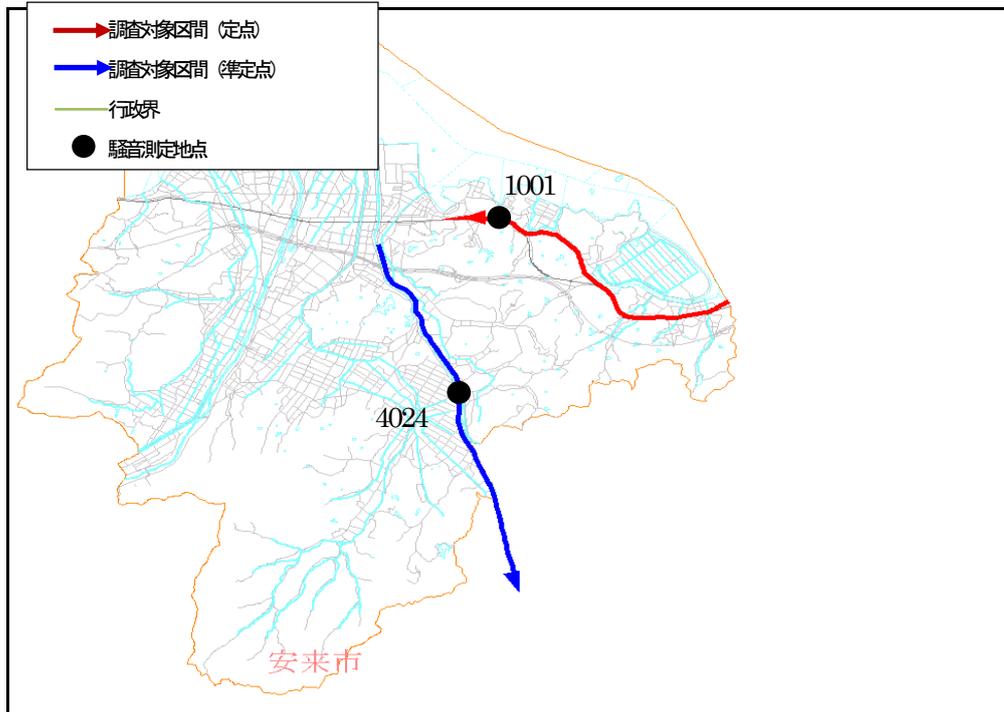


図2-1 調査対象区間 (安来市)

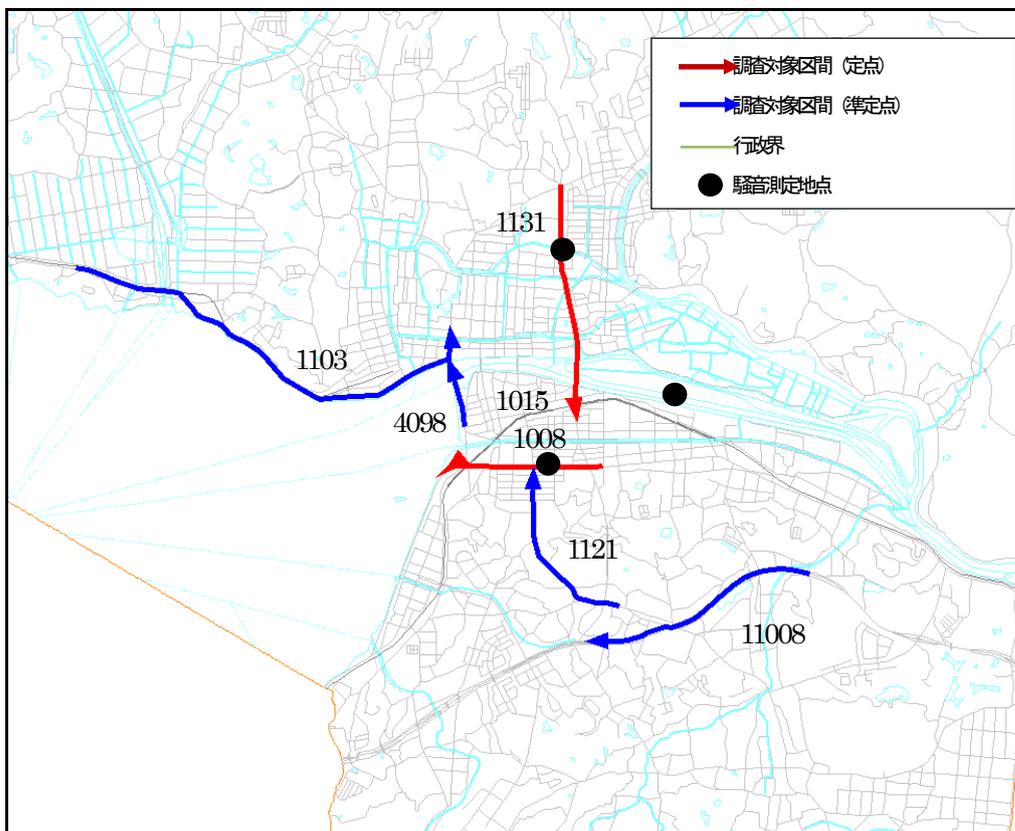


図2-2 調査対象区間 (松江市)

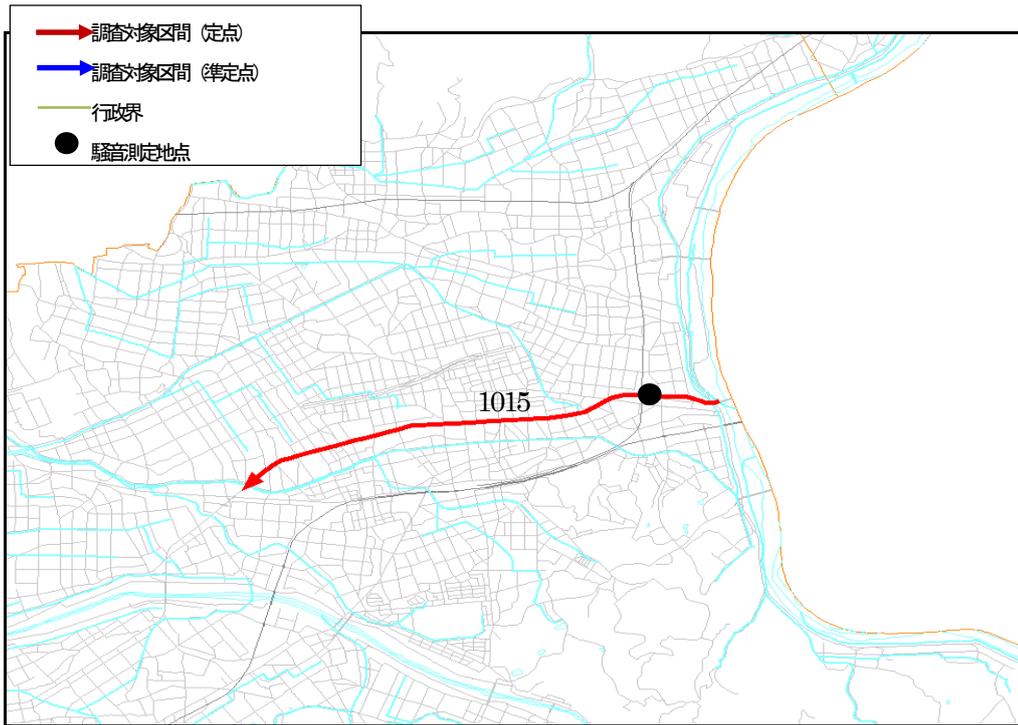


図2-3 調査対象区間 (出雲市)

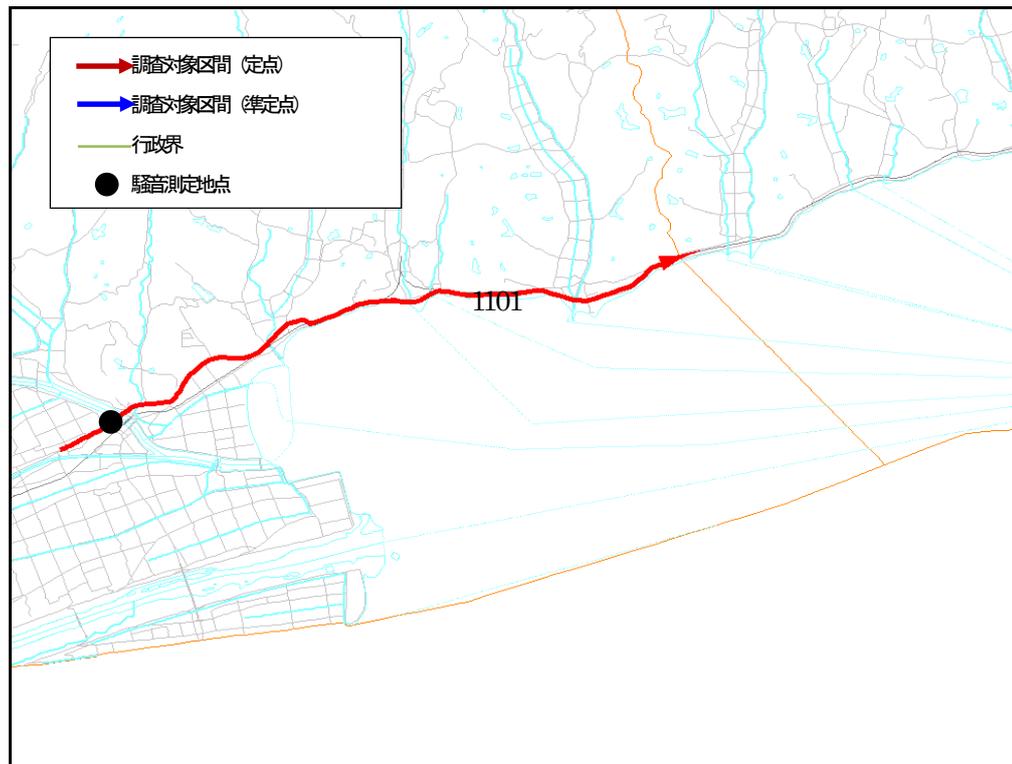


図2-4 調査対象区間 (出雲市)

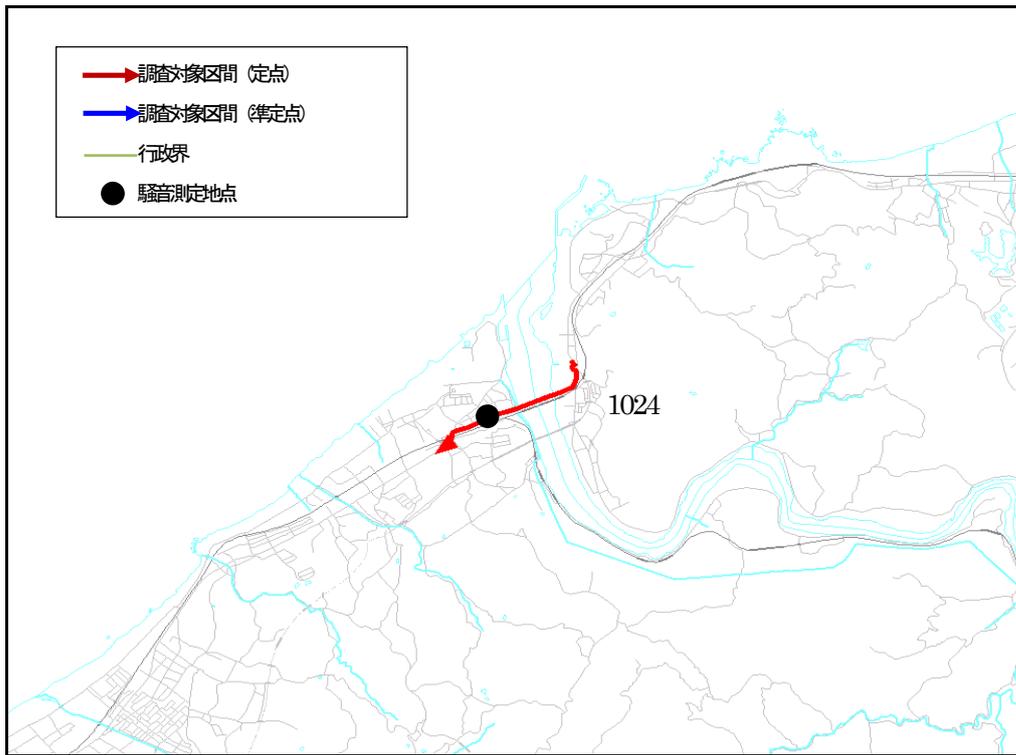


図2-5 調査対象区間 (江津市)

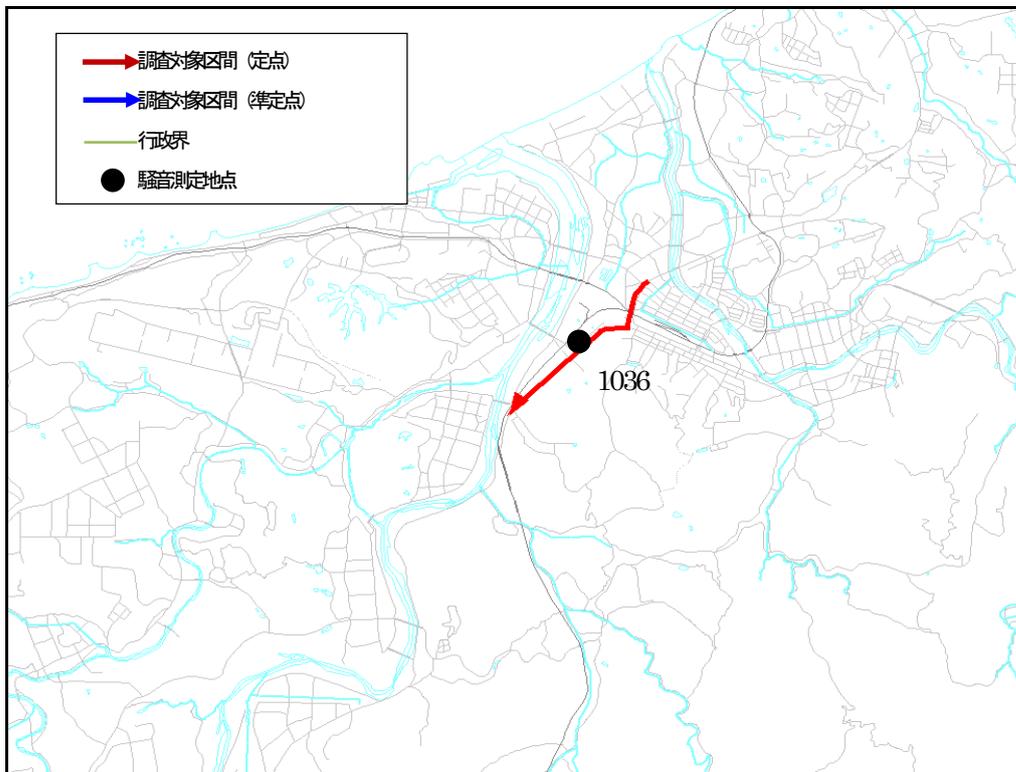


図2-6 調査対象区間 (益田市)

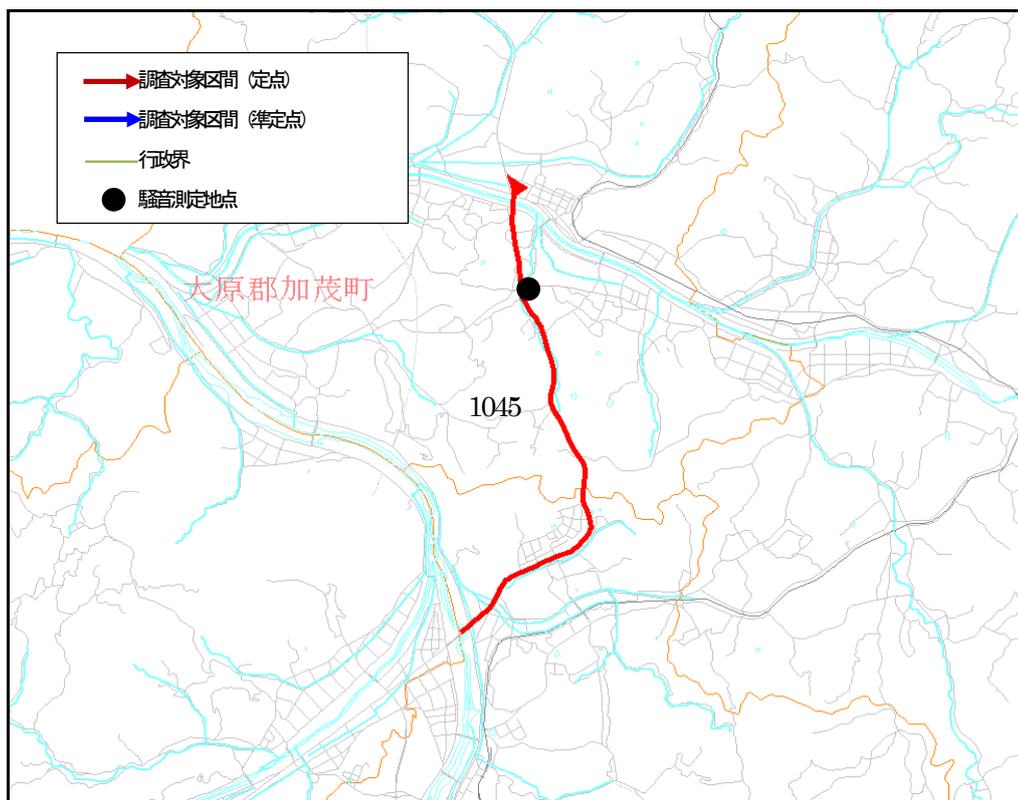


図2-7 調査対象区間 (雲南市)

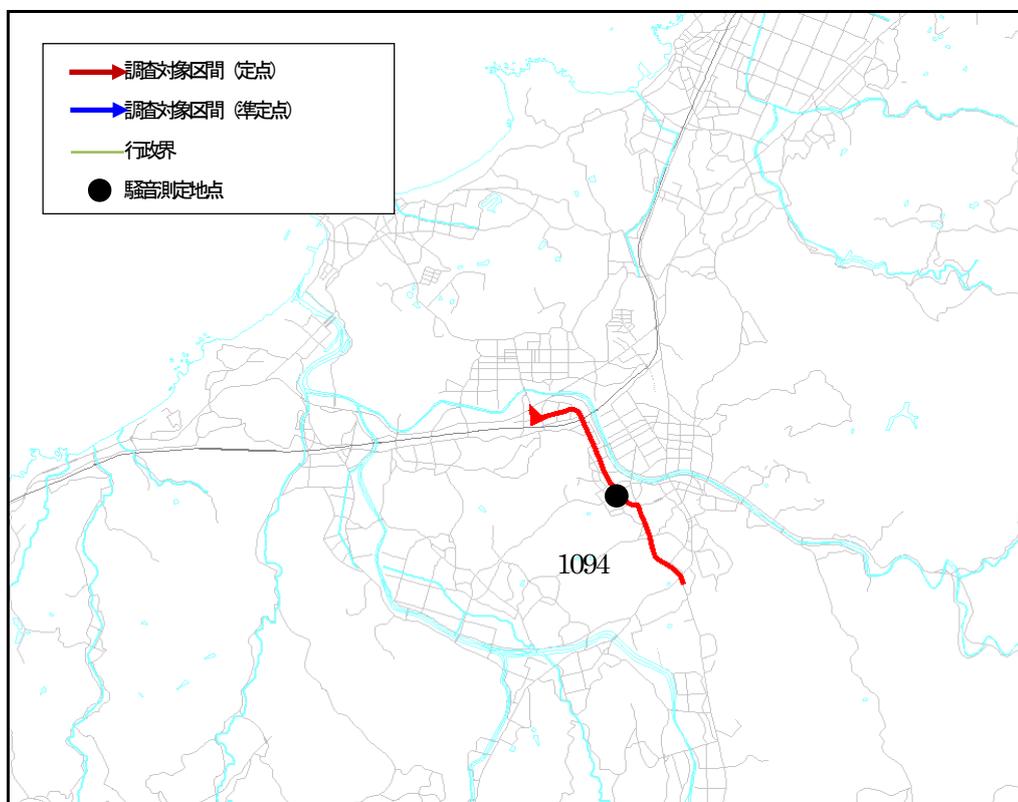


図2-8 調査対象区間 (大田市)

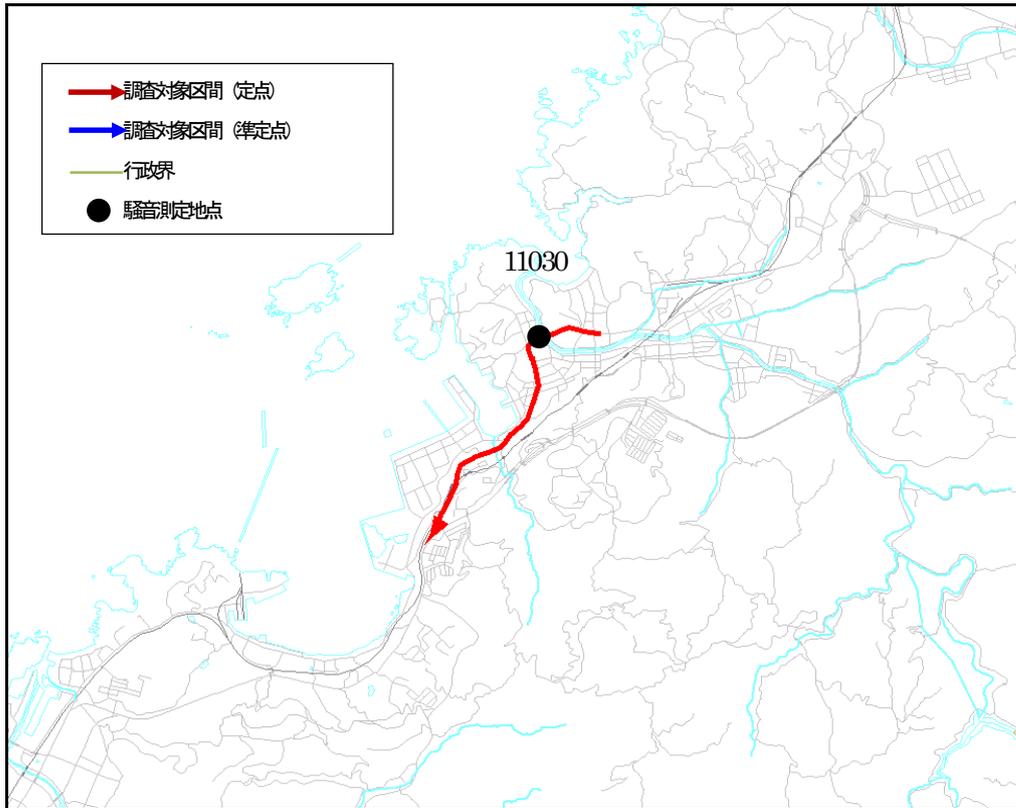


図2-9 調査対象区間 (浜田市)

2. 自動車騒音地域評価結果

(1) 市別評価 (表2)

松江市及び安来市を除く6市(出雲市、江津市、益田市、雲南市、大田市、浜田市)は、昼夜とも環境基準を満足した割合が100%であった。

松江市及び安来市も、昼夜とも環境基準を満足した割合が全体でそれぞれ98.9%及び99.5%であり、環境基準の達成率は高かった。

表2 評価結果概要

市名	昼間・夜間とも 基準値以下	昼間のみ 基準値以下	夜間のみ 基準値以下	昼間・夜間とも 基準値超過
松江市	98.9%	0.0%	0.5%	0.7%
安来市	99.5%	0.0%	0.0%	0.5%
出雲市	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
江津市	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
益田市	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
雲南市	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
大田市	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
浜田市	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(2)評価区間別の評価結果（表3）

評価区間番号 1001-1（一般国道9号、安来市）、11008-1（一般国道9号、松江市）を除く評価区間は、昼夜とも環境基準を満足した割合が100%であった。

評価区間番号 11008-1 は、昼夜とも環境基準を満足した割合が94.1%であり、最も達成率が低かった。

表2-4 評価結果概要

評価区間番号	市名	路線名	昼間・夜間とも 基準値以下	昼間のみ 基準値以下	夜間のみ 基準値以下	昼間・夜間とも 基準値超過
1001-1	安来市	一般国道9号	98.8%	0.0%	0.0%	1.2%
1008-1	松江市	一般国道9号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1015-1	出雲市	一般国道9号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1024-1	江津市	一般国道9号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1036-1	益田市	一般国道9号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1036-2	益田市	一般国道9号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1045-1	雲南市	一般国道54号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1094-1	大田市	一般国道375号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1094-2	大田市	一般国道375号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1101-1	出雲市	一般国道431号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1101-2	出雲市	一般国道431号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1103-1	松江市	一般国道431号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1121-1	松江市	一般国道432号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1131-1	松江市	一般国道485号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11008-1	松江市	一般国道9号	94.1%	0.0%	2.5%	3.4%
11030-1	浜田市	一般国道9号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11030-2	浜田市	一般国道9号	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4024-1	安来市	安来伯太日南線	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4098-1	松江市	松江鹿島美保関線	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3.考察

(1) 全体について

平成22年度の評価結果を概観すると、評価区間全体において昼夜とも環境基準を満足した割合は99.4%と高いものであった。また、近接空間では99.2%であり、近接空間においても環境基準の達成率は高いものであった。

市別では、松江市及び安来市で環境基準を超過した住居等があった。それ以外の市では全ての住居等で環境基準を満足していた。環境基準を超過していた区間は、松江市及び安来市ともに一般国道9号の区間である。

(2) 一般国道9号について

一般国道9号については、昼夜とも環境基準を満足した割合は98.8%と高かった。また、近接空間では98.3%であり、近接空間においても環境基準の達成率は高かった。なお、一般国道9号以外の路線は全て環境基準の達成率が100%であった。

区間別に見ると環境基準を超過した区間は、評価区間番号11008（一般国道9号、松江市）、1001-1（一般国道9号、安来市）であり、その他の区間は全て環境基準の達成率が100%であった。

今後、環境基準の達成率を向上させるためには、評価区間番号11008、1001-1のように達成率が100%に達していない区間に対して、遮音壁の設置や低騒音舗装の敷設の他、交通の集中を抑制する、大型車混入率を低下させる等の対策を行うことが有効であると考えられる。